

特集 2~3面
新年のあいさつ

夜明け



樹齢500年といわれる県指定天然記念物の高田桜は、長い間石川町を見つめてきました。500年の間には戦争、地震、台風などいくつもの困難がありましたが、人々は栄枯盛衰を繰り返しながらいくつもの苦難を乗り越えてきました。その歴史を見てきた高田桜は今も変わらず石川町を見続けています。2012年は辰年です。昇竜のごとく復興の光が私達に降り注ぎますように。

【写真上】日の出を見守る高田桜

【写真下】春には満開の花を咲かせます



謹んで年頭の ご挨拶を申しあげます



◆石川町長◆

加納 武夫

町民の皆さまには、平成24年の初春をご健にてお迎えのこと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、東日本大震災そして台風15号による豪雨災害と大きな災害に見舞われ、特に原子力災害に関しましては、今もなお県内に深刻な影響をもたらしています。まだまだ懸念される状況にはありますが、復旧・復興に向けた対応も徐々に動き始め、

安全・安心のまちづくりのために

少しずつ落ち着きを取り戻されているものと感じております。

町といたしましては、これまで風評被害対策、放射能汚染対策、災害復旧対策などに重点を置いて、各事業に取り組みで参りましたが、そのほかの事務事業も順調に実施することができました。ここに、町民の皆さまのご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。

新年を迎え、引き続き震災復興に取り組みとともに、石川町の一層の躍進を期して町政運営にあたつて参りたいと決意を新たにしております。国においては、復興基本方針の策

定や特別措置法の制定、また、数次にわたる補正予算の編成など各般の取り組みを進めているところであり、本町におきましても豪雨被害を含め、出来るだけ早く震災前の安全・安心な日常生活を取り戻すため社会インフラの早期復旧と住民の健康確保、放射能汚染対策に全力で取り組んで参ります。

平成24年度は諸情勢の変化にも適切に対応しながら、引き続き行財政改革による健全な財政運営に配慮し、『第5次総合計画』の着実な推進に努め、私の理念である『町民の視点に立ったオープンな町政』を基本ス

タンスに、町の将来像である「みんなが主役 協働と循環のまち」、合わせて「安全・安心のまち」実現のため、町民の皆さんと行政がともに知恵を出し合い、柔軟な発想と大胆な行動のもと、町民参加による個性豊かで魅力あるまちづくりに取り組んで参ります。

町民の皆さまの声を大事にしながら、渾身の力を持って町政運営にまい進いたしますので、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年の初めに、皆さまのご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

震災経験で強くなれる、そして復興へ



◆石川町議会議長

大野 峯

平成24年の新しい年を迎え、改めて東日本大震災で被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げますとともに、今年がより良い年になりますことを心よりお祈り申し上げます。



◆石川町

教育委員会教育長

高原 榮征

町民の皆さまには、希望と新たな決意のもと新年をお迎えのことと存じます。また、東日本大震災で被災された方々には、謹んでお見舞い申し上げます。昨年は、3月の未曾有の大震災と原発事故への対応の中、皆様方の一方

さて、昨年3月11日の東日本大震災は、本県をはじめ東日本に大きな被害をもたらしました。幸いにも本町は、他町村に比較すれば被害は少なかったこと、また、空間放射線量も低いことから表面上は平常の生活が確保されているように見受けられます。しかしながら、放射能汚染という福島県が受けているイメージは、生活の各般に大きな影響を与えており、水や農産物が安全である本町においても、その影響が重くのしかかっています。これから放射

能との戦いは、つらく苦しい日々が続くかもしれませんが、次代に引き継がず、確実に復興しなければならぬものと肝に銘じております。議会といたしましても、この困難ともいふべき事態に際して、正面から受け止め、復旧・復興に向けていかなる努力も惜しみませんし、県内各市町村との絆を深め、元の福島を取り戻し、安全安心なまちづくりのため、引き続き一丸となって取り組み、石川町を全国にアピールしてまいりたいと思います。

平成24年の年頭にあたり、謹んで町民の皆さまのご健勝とさらなるご多幸をお祈り申し上げますとともに、大震災を経験したことでさらに強くなれると信じ、石川町発展のため全力を挙げて復興に取り組むことをお誓い申し上げ、新年のごあいさついたします。

統合計画実現に向けて

ならぬご理解とご協力を賜り、学校教育、社会教育も概ね計画通り進めることができました。幸い、本町内の児童生徒に被害がなく、元気に学習活動、その他の活動に励んでおります。しかし、建造物では、石川中学校、沢田中学校の体育館が大きな被害を受け、町の総合体育館も復旧工事を余儀なくされるなどの対応に追われました。耐震化工事では、石川小、母畑小体育館の工事に続き石川中学校の耐震化・大規模改修も無事計画通り完了し、子どもたちが安心して使用しています。

今年はいよいよ教育委員会会で決定した「石川町立小・中学校の学校統合に関する基本方針」を具体的計画に載せ、平成27年度開校に向けて、新築校舎の基本設計の実施など、精確を期しつつ進めていきたいと思っております。そのため、積極的に町民の皆さまと新設学校教育に関する課題等についての話し合いを進めてまいります。

また、被災者を受け入れ、避難を余儀なくされている方々や石川町内の小中学校に転校せざるを得なくなった児童生徒の支援などを通し、人との繋がりやコミュニケーション、家族の絆等の重要性をさらに強く感じました。そういう意味でも、地域家庭や保護者の方々と子どもたちとの結びつきをより一層強めるためにも「いしかわのじかん」の充実を図るなど、社会教育を活発に展開するよう努めたいと考えます。

本年もより一層のご支援ご協力をお願いするとともに皆さまの健康、ご多幸を心からご祈念申し上げます。



新春



辰年さん登場



今年の干支は“たつ”です。そこで町内の辰年生まれの小学生5年生に登場していただき、将来の石川町を担う期待の星たちから、輝かしい未来に向け①新年の抱負と②12年後の自分という新春の“夢”を話してもらいました。



初めての年男さん・年女さん登場 未来に向かって新春の抱負

・石川 大輝さん
(石川小学校)



①ぼくは、自転車部に入っているので、今年こそ日本一になれるように精一杯練習したいです。
②大学教授になりたいので、大学で数学を一生けん命勉強していると思います。

・矢吹 茜さん
(中谷第一小学校)



①今年は6年生になるので、自分のことや小さい子のお世話ができるようにになりたいです。
②12年後は、大学を卒業して、学校の先生のような社会に役立つ仕事につきたいです。

・中島 美桜さん
(沢田小学校)



①4月からは6年生になります。自覚をもって、みんなのお手本になれるよう努力します。
②12年後の私は、社会の役に立っていますか。夢に向かってけん命にがんばってみたいです。

・堀江 葉月さん
(中谷第二小学校)



①今年は6年生なので、何でも精一杯がんばりたいと思います。
②12年後の私は、ファッションデザイナーになり、みんなが喜ぶような服を作りたいです。

・鈴木 俊哉さん
(野木沢小学校)



①今年是最高学年になるので、低学年に優しく、みんなをまとめられる人になりたいです。
②柔道の練習を続け、小学生の子どもたちに教えられるぐらい、上達してみたいです。

・鈴木 堅斗さん
(山形小学校)



①今年からは最高学年なので、下級生の子のめんどうをよくみて学校の中心としてがんばります。
②ぼくは、父と同じ自衛隊に入りたいです。父と一緒の給食が作れる栄養士になりたいです。

・大串 舞さん
(母畑小学校)



①6年生になったら、まず低学年にやさしくしてあげて、何事もがんばりたいと思います。
②トリマーになるために犬の毛をカットしたりあつたりする練習をしていると思います。

・矢内 優花さん
(南山形小学校)



①今年、最上級生になるので、下級生のお手本になれるようにがんばりたいです。
②わたしの夢は栄養士になることです。12年後は藤田先生のように、おいしい給食が作れる栄養士になりたいです。

2012石川町まちづくり交流会

この交流会は、町民と行政による協働のまちづくりを推進するため、「交流の場」「学びの場」「夢を語る機会」として開催します。

● **開催日時**
2月5日(日) 午前10時30分～

● **会場**
中谷自治センター



町内の取り組み事例発表 10:45～

母畑地区まちづくり委員会の取り組みを紹介します。

基調講演 11:20～

「まちの元気は、地域の元気づくりから」



石川町地域づくりアドバイザー

ぬまた つねお
沼田 典雄さん

前 県土木部次長

現 福島県水環境活動団体交流会世話人、ふくしまけん街道交流会代表世話人、
NPO よつくらぶ（道の駅よつくら港）顧問、天栄村地域づくり大使、
三島町地域づくりアドバイザー



まちづくり交流会・情報交換会 12:30～

地産地消や地域間交流による『大鍋大会』

石川地区(至福の鍋)、沢田地区(一夜籠鍋)、
山橋地区(宝の里山鍋)、中谷地区(みんなの気持ち元氣鍋)、
母畑地区(いい湯おもてなし鍋)、野木沢地区(式部なべ)

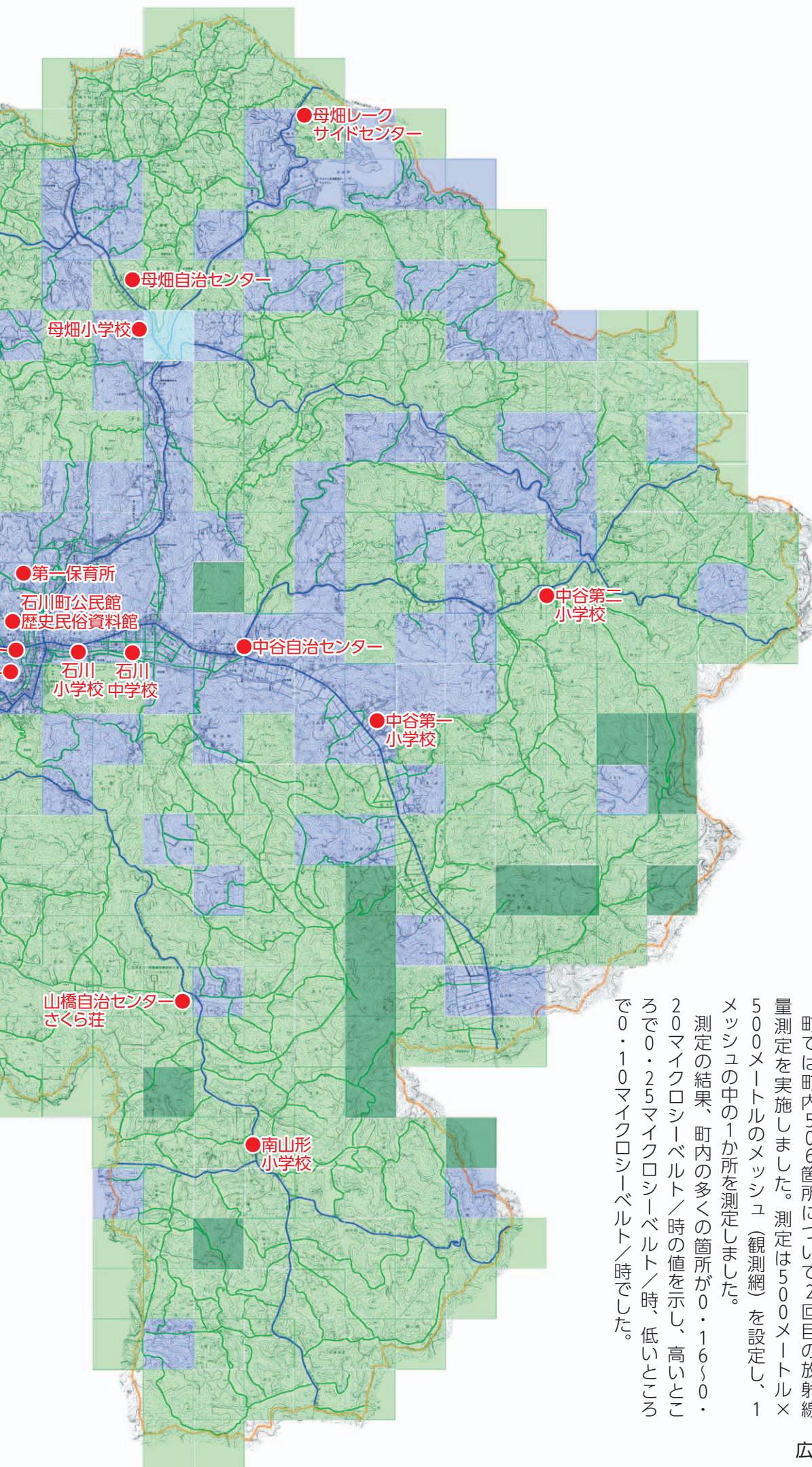
食生活改善推進員会、いわき市久之浜・大久地域づくり協議会

地元食材を生かした『試食会・販売会』

※先着順により無くなり次第終了となります。



石川町内の放射線量を測定しました

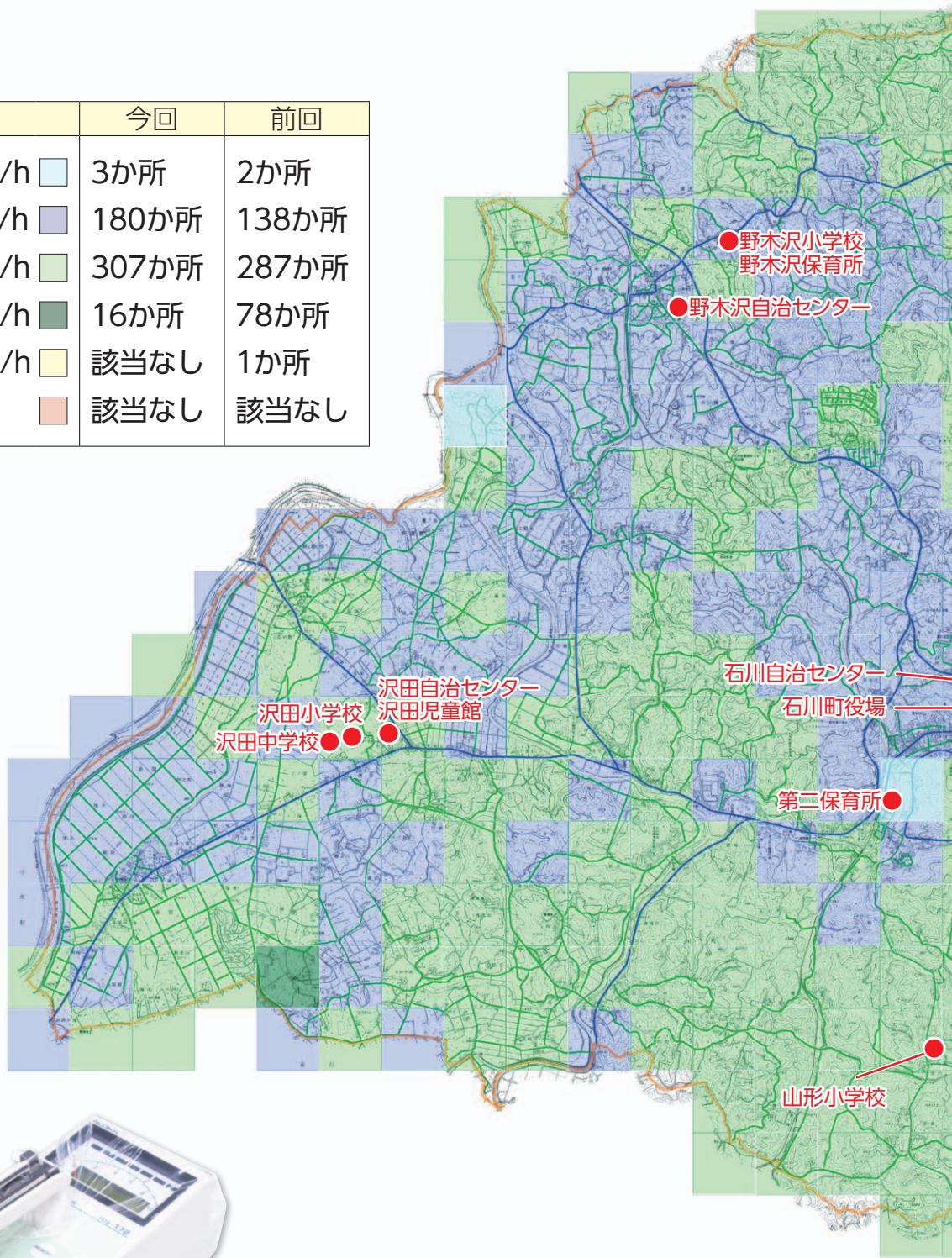


町では町内506箇所について2回目の放射線量測定を実施しました。測定は500メートル×500メートルのメッシュ（観測網）を設定し、1メッシュの中の1か所を測定しました。

測定の結果、町内の多くの箇所が0・16～0・20マイクロシーベルト／時の値を示し、高いところで0・25マイクロシーベルト／時、低いところで0・10マイクロシーベルト／時でした。

◎測定結果

測定値	今回	前回
0.00 ～ 0.10 μ Sv/h 	3か所	2か所
0.11 ～ 0.15 μ Sv/h 	180か所	138か所
0.16 ～ 0.20 μ Sv/h 	307か所	287か所
0.21 ～ 0.25 μ Sv/h 	16か所	78か所
0.26 ～ 0.30 μ Sv/h 	該当なし	1か所
0.31 μ Sv/h 以上 	該当なし	該当なし



- 測定日：11月9日(水)～12月13日(火)
- 町内の道路網に沿って調査を行い、地上100cmの高さを測定しました。
- 計測は、10秒ごとに3回の測定を行い、その平均値を計測値としました。
- 計測に使用した放射線測定器は、日立アロカメディカル社製シンチレーションサーベイメータTCS-172B (NaI (Ti) エネルギー補償型)

各地区で除染作業

子ども達のために…

私達の地域のために…



土砂などを取り除いた後に
スコップなどで取り除けない
付着物を高圧洗浄機で
引きはがしています。

除染作業の結果（王子平行政区内の側溝）

単位：マイクロシーベルト／時

	測定高	作業前	作業後	内容
A	1cm	0.803	0.233	作業内容は、 土砂上げ及 び高圧洗浄。
	50cm	0.329	0.166	
B	1cm	0.278	0.175	放射線量の 測定はミス ターガンマ A 2700使用。
	50cm	0.160	0.144	
C	1cm	0.272	0.150	
	50cm	0.148	0.123	
D	1cm	0.248	0.188	
	50cm	0.169	0.156	
E	1cm	0.194	0.178	
	50cm	0.160	0.145	

町内の各行政区では、県の補助事業の線量低減化活動支援事業を活用した地域の除染活動を11月から実施しています。

この事業は、通学路や公園等の放射性物質による放射線量を軽減するために、福島県内の町内会などの市民団体が主体となって除染活動を行う場合、除染活動に必要な線量計、高圧洗浄機、草刈機などの機器購入や土のう袋等の資材の調達などを支援するものです。

作業は、あらかじめ放射性物質の堆積が多い場所の放射線量の測定を行い、道路脇や歩道に生えた草の草刈り、側溝の落ち葉や土砂上げなどを行ったうえで、コケやこびりつきの著しい場所については高圧洗浄機による剥離が行われました。

今回の除染作業では、泥などがたまりやすい側溝では比較的大きな線量低減の効果が確認されています。

この作業によって出された泥や土砂などは、処理方法が確定するまでの間、土のう袋などに詰め総合運動公園敷地内の仮置き場に保管することとなります。保管している土のう袋の表面は周囲の環境放射線と比べてやや高い値を示しますが、保管場所から2m程度の距離では周囲の放射線量と変わらない値です。



● 除染土壌仮置き場

単位：マイクロシーベルト／時

入口看板付近:0.14
建屋中心:0.16
仮置き場最大:1.10
(土のう袋表面から5cm)

中田区放射線測定マップ（平成23年11月測定結果）



▲中田区が作成した線量マップ

荒町区では消防団と協力して除染作業が行われるなど、各行政区が県の補助制度を活用し、地域の連携による除染作業が行われています。

谷地区では、購入した線量計を用いて区内の各家庭の線量を測定しました。

中田区では、地域内の線量を測定し、独自の線量マップを作成しました。

今回の除染作業は、各地区独自の線量測定の結果、道路の土砂の除去、草刈り、土砂上げなど、地域の実情に応じた作業が行われ、それぞれ特色ある取り組みがありました。

各行政区では様々な
取り組みが行われました

米、野菜、井戸水など 食品の放射能の簡易測定が始まりました

町では、消費者庁から食品放射能測定器の貸与を受け、自家栽培等の野菜、米、井戸水などの放射能の無料測定を昨年12月から行っています。

測定を希望する場合は、あらかじめ「放射性物質簡易測定所（☎26-0475）」に電話で予約し、指定された日時に測定所に食品等を持参してください。放射能の測定には30分ほど要し、測定結果は測定終了後お渡ししています。

※測定された食品（井戸水は除く）は、すべてお持ち帰りいただきます。

※井戸水は1リットル以上、米は1kg以上、その他（野菜など）は500g以上を持参してください。

※混雑を避けるため申込者1名あたり1週間に1回の受付とさせていただきます。

※現在、予約が殺到し混雑していますので、当面の間ご家族で複数の申し込みはご遠慮ください。

放射能測定の流れ

①測定の申込

事前に電話で予約をしてください。
(測定日を調整します。)

※測定は1回の申し込みについて1食品までです。



②検査品目等の準備

測定を希望する食品を準備してください。

- 米は1kg以上。
- 井戸水は1ℓ以上。(ペットボトルに入れてください)
- 野菜など食品は500g以上。

③自宅で前処理

- 野菜などは土や泥をよく洗い流してください。
- 野菜などは細かくみじん切りにして500ccの容器またはビニール袋に密封してください。(野菜から出た水分も一緒に詰めてください)

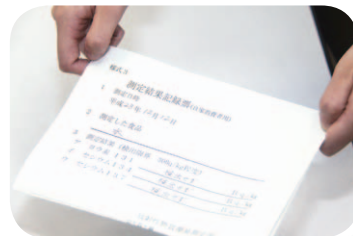
④放射性物質簡易測定所で測定

- 測定は「勤労青少年ホーム1階事務室」で行っています。
- 受付で「測定申込書」を記入してください。
- 石川町在住の確認が出来る身分証明書（運転免許証など）をお持ちください。



⑤測定結果を受け取る

- 測定が終わり次第、結果をお渡しします。
 - 測定が終了した食品はお持ち帰り願います。
 - 測定結果は、広報いしかわや町ホームページで公表します。
- ※食品の暫定規制値の1/2以上の放射性物質が検出された場合、国民生活センターで精密検査を実施することとなります。



食品を持参するとき注意していただきたいこと

●測定用容器の特徴

測定に用いる容器は測定の精度を高めるため特殊な構造になっています。



- 泥や砂はきれいに洗い流してください。

- よく水を切り「みじん切り」や「すりつぶし」にしてください。
- 食品を刻む際に出た水分も一緒に持参してください。



◀特殊構造の測定容器に入るように、野菜などは細かく(5mm程度)刻んでください。



◀大きく刻むと容器に入らないため、計測できません。

◆お申し込み・お問い合わせ先 放射能簡易測定所（勤労青少年ホーム内） ☎ 26-0475

受付時間：午前8時30分～正午、午後1時～午後5時（土、日、祝日除く。年始は1月4日から受付を行います。）

街

かど

探検隊



戦没者の御霊追悼と恒久平和を願い 石川町戦没者追悼式



石川町戦没者追悼式は11月11日、共同福祉施設で行われ、戦争で尊い命を失った悲しみを偲ぶ遺族など約100名が出席しました。

追悼式では、戦没者に対し黙とうを捧げ、鈴木英夫石川郡遺族会連合会長ほかの追悼の言葉のあと、加納武夫町長ほか出席した代表者などによる献花が行われました。式の最後には、遺族を代表して添田常勝さんから謝辞が述べられました。

また、追悼式の後には石川町遺族会主催による戦没者慰霊祭が開催され、戦没者の供養が行われました。

矢吹せつさん、吉田テルさん 100歳おめでとう

矢吹せつさん（南山形字中野沢）への賀寿贈呈は11月14日に、吉田テルさん（沢井字深谷）への賀寿贈呈は11月25日に行われました。

矢吹さん、吉田さんには、福島県知事、加納町長、地元長寿会などから賀寿が、また、家族から花束が贈られるなど、大勢の人から祝福されました。



▲矢吹 せつさん

◀吉田 テルさん

中島辰昭さん、鈴木紘一さんが 統計調査員表彰を受賞



▲受賞報告した中島辰昭さん（左）と鈴木紘一さん（右）

総務大臣表彰を受賞した中島辰昭さん（沢井字館）と福島県統計協会名誉会長表彰を受賞した鈴木紘一さん（塩沢字大日向）の受賞報告は11月15日、町長室で行われました。

中島さんは昭和36年から統計調査員を務められ、国勢調査の調査員を7回、指導員を2回務めるなど数多くの統計調査に従事されたほか、石川町統計調査員協議会副会長を務めるなど長年の功績が認められての受賞となりました。

鈴木さんは、平成12年から統計調査員を務められ、国勢調査、農林業センサス、商業統計調査など様々な調査に従事され、その功績が認められての受賞となりました。



取材します！

身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。



アイデアあふれるレシピ いちじくアイデアレシピコンテスト

石川町耕作放棄地対策協議会が募集した「いちじくアイデアレシピコンテスト」の選考会は11月15日、総合体育館で行われました。

同会は耕作放棄地解消のため、いちじくの栽培と普及活動に取り組んでおり、いちじくをもっと気軽に食べてもらい、町の特産品にしようとしてコンテストを開催しアイデアあふれるレシピを募集しました。

審査は、ホズミ・ソラの穂積良幸さん淳子さん夫妻、二瓶元子石川町食生活改善推進員会長、佐藤歌子須賀川農業普及所経営対策課長ほかの皆さんで行われ、最優秀作品には、一般料理部門に渡邊朱実さん(浅川町)、加工品部門に坂田健太さん(伊達市)が選ばれました。

トラックのタイヤなど700kgのゴミを収集 ボランティアが母畑湖畔の清掃活動

ボランティアによる母畑湖畔の清掃活動は11月27日に行われました。

この活動は、空き缶、空き瓶、ペットボトル、発泡スチロール、タイヤなど不法投棄された大小様々なゴミが母畑湖畔に散乱していることから、石川町の水瓶を守り隊(秋山茂雄代表)がボランティアを募集し実施したものです。

当日は、石川町、玉川村、平田村からのボランティアと毎年ボランティアで母畑湖畔の清掃を行っている「熱意人」の皆さんが参加し、可燃ゴミ不燃ゴミ合わせて約700kgを収集しました。

母畑湖は石川町の重要な水源です。みんなでマナーを守りましょう。



自由民権運動の史跡を後世に 案内石柱建立

自由民権史跡の案内石柱の除幕式は12月3日、鈴木荘右衛門・重謙屋敷跡で行われました。

この石柱は、石川町における自由民権運動の活動を後世に伝えようと石陽社顕彰会(我妻滋夫代表)が建立したものです。

除幕式では、我妻代表、高原榮征教育長、大野峯議長、小豆畑毅石陽史学会代表によって除幕が行われた後、我妻代表が「石柱の建立は私達の願いであり、活動の第一歩。今後、様々な輪を広げていきたい」とあいさつしました。同会では今年度中に3基の石柱建立を予定しています。



今年とれた出来が良いお米をどうぞ!! 認定農業者会が小中学校に町内産米を寄贈

石川町認定農業者会(遠藤武重会長)は地元で生産された米を地元の児童・生徒に消費してもらい、子ども達に健全で豊かな食生活について考えてもらおうと、町内すべての小中学校に王子平産特別栽培米コシヒカリ合計141.6kgを贈呈しました。

12月6日には石川中学校で贈呈式が行われ、遠藤会長の「今年の米は出来が良い。みんなでおいしく食べて元気な体をつくってください」とのあいさつのあと、同校の給食委員会の瀬谷優香委員長、鈴木沙由里副委員長、山田奈緒書記にお米が手渡されました。



HAPPY♪SMILE♪



高橋 ^{ゆうま} 祐真くん (3歳) (左)
美羽ちゃん (8か月) (右)

「これからも元気いっぱいの
仲良し兄妹でいてね♪」
祐一郎パパ、美由紀ママより 字大沢

- 「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん (3歳以下) を募集しています。気軽にお問い合わせください。 石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。 koho_k@town.ishikawa.fukushima.jp



Q & A

青春
ど真ん中



瀧口 友紀恵さん (20歳) ●母畑字牛沼

職業▶印刷会社で事務の仕事をしています。

- Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか
- A 仕事です。3年目になり、任される仕事も増えてきたのでミスなくスムーズにこなせるよう、今後も頑張りたいと思います。
- Q 将来やりたいことや夢を聞かせてください
- A ☆世界一周旅行☆様々な国の文化に触れてみたいです。
- Q 将来どんな町になって欲しいですか
- A みんなが協力し合い、活気のある元気な町になって欲しいです。
- Q 最後に理想のタイプは
- A サッカー日本代表の長谷部選手!! (笑) 誠実でサッカーが好きな人♡



▶次回は、瀧口さんの紹介で遠藤 久幸さんです。

がんばる石川

玉木 涼子さん(双里字神主)

ひかる
山崎 晃さん(字南町)

お菓子のさかい長久保店に勤務する玉木涼子さんと山崎晃さんは、昨年10月22日～23日に浅草寺(東京都台東区)で開催された復興支援・風評被害克服キャンペーン「がんばっぺ石川・トップランナーISHIKAWA」に参加し、石川町の復興のために活躍しました。

店舗で販売を担当する玉木さんは、「初めて県外の会場で販売しましたが、訪れたお客様は風評被害を感じさせないほど快く買っていただき、大変ありがたいと思いました。今回参加して、石川町の人間としての自覚も生まれ、今後はお菓子のさかいだけではなく、石川町のこともPRしていかなければと思うようになりました」

店舗で製造を担当する山崎さんは「石川町も頑張っていることを伝えようと参加しましたが、逆に応援されお客様からたくさんの方の元気をもらいました。石川町には桜などいい所がたくさんあります。これからの未来を担う子ども達のために、今後も石川町のPRを続けようと思います」

「これからも安全でおいしいお菓子を提供して、みなさんに元気になってもらえるように頑張りたい」と、お二人とも仕事に対する熱い思いを話してくれました。

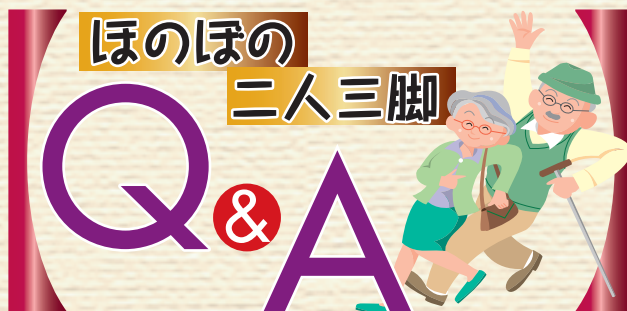


▲玉木 涼子さん(左)と山崎 晃さん(右)

無事に二人でこられたことが幸せ

AQ 結婚されて50年、思い出を聞かせてください
私たちは昭和36年に結婚し、結婚当初は米、たばこ、こんにゃくなど農業で生計を立ててきました。
昭和40年代にはこんにゃくの価格が低下するなど小面積での農業で生計を立てることが大変になってきたことから兼業農家への転換を決心し、私は造園屋に勤めることにしました。景気が良かったころは県内外でゴルフ場の建設が進み、1年ほど仙台市に住み込みで仕事をしたこともありましたが、妻は、31歳の時に建設会社に入社し64歳まで勤めました。

AQ お子さんは何人ですか
子どもが2人、孫が1人になりました。



氏名：南條 喜一さん(74歳)
キクヨさん(71歳)
住所：谷地字新屋敷

AQ 二人の楽しみは何ですか
喜一…盆栽の手入れが楽しみです。
キクヨ…野菜づくりが楽しみです。
石川町の一番好きなところを教えてください
北須川・今出川の桜が好きです。毎年見に行っています。
町政に望むことは何ですか
放射能に対する対策、食品の安全に対する情報の提供などさらなる放射能対策の充実化を図って欲しいです。

50年間を振り返ると、あつという間に過ぎたと感じ、これまで二人とも大きな病気もせず暮らすことができて幸せだと思っています。

故郷の歩みを学ぶ

いしかわの歴史

7 石川氏と平泉藤原氏・源頼朝

これまでは無関係と思われていた石川氏と、平泉（奥州）藤原氏の関係が、意外にも密接であったことがわかってきました。それが、鎌倉幕府を創設した源頼朝と石川氏の間に影響を及ぼします。

12月号で述べたように、石川有光の前妻は平泉藤原氏の祖清衡（中尊寺の開基）の娘で、有光との間の子基光の母です。有光の後妻が佐竹義業の娘で光家の母です。しかも、基光の妻は清衡の孫娘ですから、基光の系統は平泉藤原氏と関係が深い

のです。

このようにして有光の子孫は平安時代の末に基光系と光家系の二流に分かれることになりました。

平成2年に平泉の「柳の御所」とよばれる遺跡から折敷（縁のある角盆）とみられる木片が発掘されました。それには墨書で「人々給絹日記」とあり、12人の名と絹の着物が記されています。その中に「石川三郎殿」と「石川太郎殿」の記述があります。この石川は諸説がありま

は同じく「石川太郎」とある基光の子光義になるでしょう。

石川父子は平泉に招かれて藤原氏当主から絹製品を与えられる親しい関係にあったのです。しかし、石川父子は藤原氏の郎党（家臣）ではありません。対等で近い親族の扱いだったのではないのでしょうか。「殿」の尊称が付けられているからです。

寿永4年（1185年）3月、源頼朝は弟義経の活躍により、長門（山口県）壇ノ浦で平氏一門を滅ぼしました。そして武家政権と独裁権力の樹立をめざし、義経を疎外しました。義経は秀衡を頼り、秀衡も頼朝を警戒したため義経を受け入れませんでした。しかし秀衡は文治3年（1187年）10月に死去したため、泰衡が後を継ぎました。泰衡は頼朝の圧力に屈し義経を殺害しましたが、平泉勢力の掃をはかる頼朝は泰衡を許さず、文治5年7月大軍を率いて鎌倉を出発し、二重堀のある厚樫山（国見町）で平泉軍を撃破し、8月に平泉を占領して藤原氏を滅ぼしました。

ています。この折敷は三代秀衡時代のものである説がありますが、おそらく二代基衡のときのものでしょう。そして大胆に推測すると、「石川三郎」は「尊卑分脈」の註に「石川三郎」とある基光、「石川太郎

このとき、石川氏はどのように対処したのでしょうか。『尊卑分脈』にある光義の弟秀康の註には、「石大將家の御時誅さる」とあり、秀康はこの奥州合戦で平泉に味方したため頼朝に誅殺されたのです。基光流はもちろん、石川氏全体が打撃を受けたとみられます。

石川桜めぐり

観照寺の桜
中田字大塚



＊樹種名

枝垂れ桜

＊樹齢

300年

＊形状寸法

樹 高 12m

胸高幹周 2.6m

＊特記事項

県道石川鴛子線沿い、中田字大塚地内の観照寺にある開山を記念して植えたと言われている樹齢三百年の枝垂れ桜です。枝ぶりが良く見事です。

＊見頃 4月中旬

食改さんの ちよつと ひと工夫!

「十穀米ご飯」と「ゴマみそかけ」

～十穀米ご飯～

材 料 (4人分)

米	2合
十穀米	20g
水	2カップ
白ゴマ	3g



～里芋のゴマみそかけ～

材 料 (4人分)

里芋	200g
だし汁	1カップ
練りゴマ	小さじ3
みそ	小さじ3と1/3
砂糖	小さじ2
だし汁	大さじ2と1/2
黒ゴマ	少々



●十穀米ご飯

- ①米は洗って、ザルに上げ水気を切っておく。
- ②①に十穀米と分量通りの水を入れ、軽く混ぜ合わせ30分程度おいてから炊く。
- ③炊きあがったら器に盛りつけ、ゴマをかけて出来上がり。

●里芋のゴマみそかけ

- ①里芋は皮をむき、下茹でする。
- ②小鍋にAを入れて弱火にかけ、ぼってりとするまで煮る。
- ③鍋にだし汁、①を入れて火にかけ、柔らかくなったら里芋を器に盛り、②をかけて黒ゴマを乗せ出来上がり。



●食改さんの ひと工夫!

高血圧予防教室で実習したレシピです。

雑穀、里芋、ゴマ、大豆製品は高血圧の予防に効果のある食材です。

雑穀は食物繊維が豊富で、噛む回数が増えることから肥満予防や便秘予防に効果があります。里芋は、だし汁で煮る事によって味がしみ、味噌だれが少量でも美味しく食べることができます。高血圧の原因に塩分の摂り過ぎがありますが、ひと工夫で塩分は控えられます。

●栄養士のひとこと

福島県は高血圧者の割合が全国でも上位とされています。

高血圧の原因には、食塩の過剰摂取、過食や肥満、運動不足、喫煙、飲酒などの生活習慣の積み重ねがあります。減塩や肥満予防には、日頃の食生活を見直すことが大切です。

雑穀には、食物繊維、ビタミンB群、ミネラル類が豊富に含まれています。

特に大麦には精白米の約18倍の食物繊維が含まれ、玄米や麦類にはビタミンが多く、ひえ・粟・きびにはミネラル類が多く含まれます。これらの栄養素は脂質や糖質の代謝を促進し肥満予防やナトリウムを排泄する作用があり高血圧予防になります。

里芋はカリウムが豊富に含まれ、カリウムは食塩に含まれるナトリウムを体外に排出してくれる作用があります。里芋のヌルヌル成分はカラクタンという食物繊維の一種で胃潰瘍や腸炎を予防する効果があります。

地域のネットワークで

みんなが安心! 元気!!

みんなの **話・和・輪**

中谷地区三世代みんなの話・和・輪

11月26日、中谷自治センターに3歳から90歳までの約40名が集まり、年をとることや家族の絆について、一緒に考え話し合いました。寸劇のお年寄りに自分の姿を重ね、「子供達には迷惑をかけたくない、そのために元気でいなければ」という思いを強くした祖父母世代、息子世代のグループからは「家族の役に立ちたいというお年寄りの気持ちを大事にしていきたい」という声も聞かれました。小学生グループも、日頃の祖父母との関わりや自分達に何ができるかを真剣に考え、「ずっと長生きして欲しい、無理をしないで」という気持ちを自分達の声で伝えました。

普段、家族の中ではなかなか表現できない本音や願い、家族を大事に思う気持ち、さらに、ずっと元気で仲良く暮らしていくために必要なことなど話し合いは尽きず、あっという間に時間が過ぎました。

参加者からは、こんな感想が寄せられました。
「人と関わることは本当に楽しいですね。」
「夫も連れてくれば良かった!」
「子供達が高齢者を大切に思っていることがわかり、とても明るく感じました」
「三世代の楽しみ・考えていることを感じることで、何だか嬉しいですね」

こうして、いろんな世代が顔を合わせ、みんなで話したり、笑ったりできることが、家族の絆・地域の絆につながっていく事をしみました。中谷の話・和・輪でした。
「話・和・輪」の開催希望、お問い合わせは地域包括支援センターまで。



相談・連絡先 地域包括支援センター ☎26-4606

◆地域福祉ネットワーク標語

「地域みんなて、気にかかけあい・見守りあい・声かけあって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを」



地下水(井戸水)の水質 検査を受けませんか

飲料水として地下水(井戸水)を利用されている方で、水質の検査を希望される方は、町民生活課まで申し込みください。

●検査方法

専門機関に委託して行います。

●検査項目 一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、鉄

塩化物イオン、硬度、蒸発残留物、有機物、pH値、味、臭気、色度、濁度の13項目および放射性ヨウ素(放射性セシウム及び放射性ヨウ素)※ゲルマニウム半導体検出器による精密検査です。(検出限界値5ベクレル/kg)

●申込方法

検査費用を添えて申し込み用紙を提出してください。用紙は町民生活課にあります。

●検査費用(おつりの無いようにお願いします)

(指定日に役場へ水を持参する場合)

・一般検査(13項目)

11,025円

・一般検査+放射能検査

23,625円

・放射能検査のみ

12,600円

(検査機関の職員が指定日に採水する場合)

・一般検査(13項目)

13,125円

・一般検査+放射能検査

25,725円

・放射能検査のみ

14,700円

●採水方法

町民生活課に持参していただくか、検査機関の職員が訪問して採水しますが、訪問の際には家族の方の立ち合いをお願いします。

●役場に持参していただく日及び検査機関の職員が採水訪問する日

2月22日(水)と23日(木)の2日間

●検査結果

水質検査成績書を送付します。
(所要日数14日間)

●申込期間

2月6日(月)～2月16日(木)

●お申し込み・お問い合わせ先
町民生活課 生活安全係

☎26-19122

※無料の放射能測定については9ページをご覧ください。

自治センター事務長を募集します

～地域づくりに意欲を持つ方の応募をお待ちしています～

町では、自治センターの運営や地域づくり業務に携わる事務長を募集します。

- 募集業務 自治センターの運営及び地域づくり業務
- 募集人員 自治センター事務長 6名(各地区1名)
- 募集要件
 - ①パソコンが使用できる方(ワード等)
 - ②普通乗用車運転免許証を持ち、自家用車を所有している方
 - ③年齢が概ね55歳から65歳までの石川町に住所を有し居住している方
- 勤務先 各自治センター
- 勤務条件
 - (1) 勤務日・勤務時間 基本的な勤務日は火曜日から土曜日の週5日
勤務時間は午前8時30分から午後5時15分
※事業により休日、夜間の勤務あり
 - (2) 賃金・諸手当
 - ①給料 月額23万3千円
 - ②諸手当 通勤手当
 - (3) 福利厚生 社会保険、雇用保険、労災保険に加入
※勤務条件の詳細については、地域づくり推進課までお問い合わせください。
- 申し込みの方法
 - ①必要書類 「履歴書」(市販のものでよい)に必要事項を記入し、必ず「応募する動機」を記入してください。
 - ②提出先 地域づくり推進課 まちづくり推進係。
 - ③受付期間 平成24年1月6日(金)～1月27日(金)
午前8時30分～午後5時(土、日、祝日を除く)
- その他 面接など試験の日程は、後日申込者へ通知します。
- お問い合わせ先
地域づくり推進課 ☎26-9111、26-9112





暮らし・田

住宅借入金等特別控除を受けられる方の確定申告書作成指導会

須賀川税務署では、次の日程で平成23年分の確定申告書作成指導会を開催します。

なお、この指導会は申告書の作成及び提出までを目的としていますので、申告に必要な書類等を必ず持参ください。

●開催日時

平成24年1月27日(金)～31日(火)

※土・日曜日を除く

午前9時～午後3時30分

●開催場所

須賀川市産業会館2階研修室

●対象者

住宅借入金等特別控除を受けられる方(平成23年度に入居された方)

●必要書類

(1) 所得関係

イ 年金や給与収入に係る源泉徴収票

ロ 事業所得・不動産所得などの前記イ以外の所得がある場合は収入金額・必要経費等がわかる書類

(2) 控除関係

イ 社会保険料、生命保険料、地震保険料などの控除証明書

なお、給与所得者で年末調整時に提出した書類は必要ありません。

ロ 雑損控除、寄付金控除、医療費控除等を受ける方は、その分かる書類

ハ 住宅借入金等特別控除に必要な書類については、新築、中古住宅の取得及び増改築等により提出書類が異なりますので、詳しくは税務署及び国税庁ホームページで確認してください。

国税庁ホームページ

<http://www.nta.go.jp/>

ニ 還付金額振込先の金融機関名及び口座番号

【お知らせ】

税務署では、次のとおり確定申告書作成会場を設置します。

●場所

須賀川市産業会館2階研修室

●開催日時

平成24年2月1日(水)～3月15日(木)

※土・日・祝日を除く

午前9時～午後4時まで

(受付は、午後3時30分まで)

※この期間は、税務署には確定申告書作成会場を設置しておりませんので、須賀川市産業会館をご利用ください。

●お問い合わせ先

須賀川税務署個人課税部門

☎0248-17512194

※音声案内で「2」番を選択してください。

水道管の凍結にご注意を！—水道管の冬支度はお済みですか？—

1年間で最も寒さが厳しい時期を迎えました。この季節は水道管が凍ったり、破裂したりして大変お困りになる家庭も多いことと思います。お早めに水道管の冬支度をしてください。

●破裂の多い水道管は

戸外で日当たりが悪く、露出、又は風当たりが強い場所にある水道管

●冬支度として

水道管に布や毛布を巻きつけて保温し、その上にビニールテープを巻いて寒気が入らないようにします。また、指定工事店や雑貨店で販売している保温材も効果的です。

●水道管が凍った時は

自然にとけるのを待つか、凍った部分にタオルをあてて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。急に熱いお湯をかけると、凍った部分が破裂することがありますので注意してください。

●水道管が破裂してしまった時は

まず甲止栓を止めてください。甲止栓の場所がわからないときは、破裂したところを布、テープなどで応急手当をして指定工事店に修理をお願いしてください。甲止栓は、メーターの先にあり、手で止めるものです。一度確認してください。

●お問い合わせ先

石川町水道事業所 ☎26-1502



◎年末年始の水道修繕工事等の当番業者

期 日	当番業者	電話番号
平成23年12月31日(土)	水戸設備	26-0196
平成24年 1月 1日(日)	(有)溝井設備	26-1079
2日(月)	(有)大竹工務店	26-0738
3日(火)	(有)中野工業	26-1702
4日(水)	(有)三栄工業	26-3356
5日(木)	(有)吉田設備工業	26-1331

除雪に対するご理解とご協力をお願いします

町では、一定基準を超えた積雪時に主要幹線道路の除雪を実施しています。

重機を使用しての作業となり、ご迷惑をおかけしないよう注意を払って作業しますが、住居前や進入路等に雪が残ってしまった場合には、それぞれに除雪していただくようお願いいたします。

除雪作業は、町業者が国道、県道、町道の順番で行うことから町道の除雪が遅くなる場合がありますのでご了承ください。

●お問い合わせ先
都市建設課

☎ 2619133



平成24年経済センサス(活動調査)を実施します

平成24年2月に実施する経済センサス(活動調査)は、全ての企業・事業所を対象に、全産業分野の経済活動を同一時点で網羅的に把握する我が国唯一の調査です。調査の結果は、国の各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として活用されます。

支社等のない事業所等には、調査員が直接伺い、調査票をお配りし、支社等を有する企業には、国、県が民間事業者を通じて本社等に調査票を郵送します。

調査票は、平成24年1月末日までに届けていただきますので、2月1日以降に提出してください。

●お問い合わせ先
地域づくり推進課 管理係

☎ 2619115

絵本読み聞かせ会の日程が変わりました

1月の「絵本読み聞かせ会」は、1月14日(土)から1月21日(土)に変更となります。

今回の絵本の内容は、「冬のお話」です。

時間は午前10時から30分間行います。申し込みは不要となっておりますので、当日公民館図書室までお越しください。

●お問い合わせ先
石川町公民館

☎ 2612566

放射性鉱物について学んでみませんか?

歴史民俗資料館で開催している鉱物教室では、「放射性鉱物を学ぶ」講座を開催します。

興味のある方は、歴史民俗資料館に事前に電話でお申し込みください。

さい。

●開催日時 1月28日(土)
午後1時30分

●場所 石川町公民館

●お申し込み方法
1月27日(金)午後5時までに電話でお申し込みください。

●お申し込み・お問い合わせ先
石川町歴史民俗資料館

☎ 2613768

福島県文化振興基金助成事業の申請受けについて

県民の皆さんの文化活動を支援する(財)福島県文化振興基金では、現在、平成24年度第1期分の助成申請を受け付けています。

●対象事業

平成24年4月1日から平成24年7月31日までに以下の事業

① 広く県民に公開する文化活動の成果発表【美術展、音楽会、演劇等の公演、文芸誌出版、映画、生活文化(茶の湯、生花、陶芸、フラワーデザイン等)】

※生活文化の分野については、その行事が広域市町村圏段階レベルの組織によって行われる場合にのみ助成対象となります。

② 県の代表や公的機関からの招へいにより国内外の発表会等へ参加する事業

③ 文化財の保護・保存のための事業

平成24年4月1日から平成25年3月31日までに以下の事業

① 文化振興による地域活性化に関する事業

② 伝統文化の保存・継承・発展を目的としたソフト事業

③ 広域的又は国際的な文化交流事業

●対象者

県内に住所または活動の本拠を有する個人(県外在住の県出身者も含む)または文化団体等(商工会、商工会議所、JC等を含む)。

●助成金額

助成対象経費の1/2または1/3以内の額。ただし対象事業の区分により、限度額があります。

●お申し込み方法

所定の申請書に記入の上、必要書類を添付し、石川町教育委員会の窓口へ提出してください。

●申込期限

2月29日(水)

●提出・お問い合わせ先
教育課 生涯学習係
(石川町公民館内)

☎ 2612566



情報公開・個人情報保護総合案内のご案内

被災地域の下請中小企業の迅速

な再建を図るため、中小企業庁では「下請中小企業震災復興特別商談会」を開催します。

●開催日時
3月14日(水)

午後1時～午後5時30分

●場所

ホテルメトロポリタン盛岡
ニューウイング(岩手県盛岡市盛岡駅前北通2番27号)

●参加資格

青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県に工場等を有する下請中小企業

●申込期限

2月9日(木)※先着順

●お申し込み方法

申請書をFAXまたは電子メールで事務局へ送付するか、インターネットからお申し込みください。

●専用ホームページ

<http://www.zenkyo.or.jp/syodankai-iwate/>

●お申し込み先・お問い合わせ先
下請中小企業震災復興特別商談会開催事務局

(財団法人全国中小企業取引振興協会内 担当:工藤・柴田)

☎ 031554116688

FAX 031554116680



節電にご協力ください

東北電力では、震災後も電力の供給確保に努めていますが、それでもなお電力需要と供給力にギャップが発生することが懸念されています。

1月は寒さが厳しくなり、暖房を使うため電力需要が増加します。冬の電気の使われ方は、帰宅直後の夕方6時頃にピークに達します。なるべくひと部屋に集まって一家団らんで過ごし電気を節約するなど、無理のない範囲で節電にご協力願います。

節電メニュー

エアコン・暖房器具

- 重ね着などをして室温20℃を心がける。
- エアコンのフィルターを2週間に1回程度清掃する。
- 電気カーペットは人のいる部分だけを暖める。
- こたつは敷布団を敷き厚めの掛け布団を使用して熱を逃がさないようにする。

照明

- 不要な照明は出来る限り消す。
- 電球を買い換える時はLED電球または電球形蛍光灯にする。

テレビ

- 見ない時は消す。消す時は本体の電源をオフにする。
- 画面の輝度を下げる。

待機時消費電力

- 使わない時は本体の主電源をオフにする。
- 長時間使用しない時はコンセントからプラグを抜く。

温水洗浄便座

- 不使用時はふたを閉め、保温効果を維持する。
- 温水や便座の設定温度を下げる。
- 外出時や長期不在の時はコンセントからプラグを抜く。

調理器具・冷蔵庫

- ジャー炊飯器は早朝にタイマー機能でまとめて炊く。
- 長時間の保温はせず、よく冷ましてから冷蔵庫で保存する。



地デジの準備はお済みですか？

～今年の3月31日でアナログ放送が終了～

アナログテレビ放送は2012年3月31日に放送が終了します。

3月31日の正午からはブルーバックの画面が放送され、24時には停波し放送が終了します。

3月31日以降もテレビを視聴するためには、デジタルテレビに買い換えるか今のテレビにチューナーを買い足すなどの準備が必要です。

地デジを見るには…

いずれかをご選択ください

デジタルテレビ
に買い換える



今使っている
テレビにチューナー
を買い足す

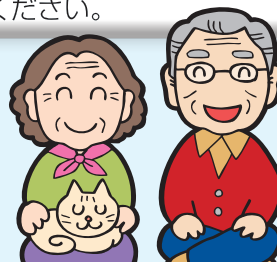


デジタルチューナー
搭載のパソコン
で見る



おじいちゃん、おばあちゃん
やご近所のお年寄りも地デジの
準備は済みましたか？

ぜひ、「**地デジの準備は大丈夫ですか？**」と声をかけてあげ
てください。



●地デジに関するお問い合わせ先
デジサポ福島

☎024-505-1010



国保だより

お子さんの医療費の助成

現在石川町では、中学校修了前までの児童（15歳に達する日以後の最初の3月31日までにあるお子さん）に対し、医療費の助成を行っています。

《申請・手続き》

お子さんの加入している健康保険等により申請・手続きが異なります。

社会保険等に参加されている方

医療機関等の窓口で「保険証」及び「子ども医療費受給資格証」を提示してください。

◎石川町が指定対象としている医療機関等においては、窓口での自己負担はありません。（「**現物給付**」といいます。）

◎上記以外の医療機関等で受診の場合は「子ども医療費助成申請書」に医療機関等からの支払い証明を受けて役場に申請すると、医療機関等で支払った自己負担分が戻ります。（「**償還払い**」といいます。）なお、ご加入の健康保険等から高額療養費や付加給付金が支給される場合は、その額を控除した残額が助成の対象となりますので、申請の際は

支給金額の分かるものを添付のうえ、申請をお願いします。

国民健康保険に加入されている方

医療機関等の窓口で「保険証」を提示することにより、窓口での自己負担はなくなります。ただし、入院時の食事代については自己負担が発生しますが、社会保険等加入者の償還払いと同様に、申請により後日お戻しします。

※医療費の助成は、保険診療のみが対象です。



◆お問い合わせ先 町民生活課 国保年金係 ☎ 26-9125

がんから身を守るために

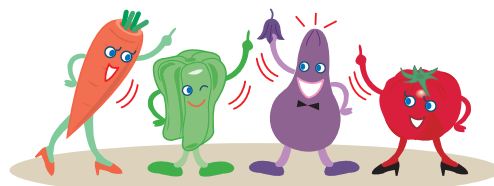
がん細胞は1日に約3000～5000個作られているといわれていますが、そのがん細胞を免疫細胞が退治していますので、免疫力を上げてがんになりにくい身体を作ることが大切になります。

免疫力を上げるためには、

- 1、免疫力を高めてくれる食物を多くとる・・・細胞を損傷する活性酸素を減らすため、ビタミンや豆類をバランスよく食べることが大切です。
- 2、よい睡眠をとる。
- 3、適度な運動をする。
- 4、たくさん笑う・・・笑うと前頭葉が興奮し間脳が活発に働き細胞が活性化します。



このように、がんの予防には検診を受けることの他にも自分でできることがあります。また、心配ごとなどの不安やストレスをためない暮らしを心がけることも大切です。なお、心配なことがありましたらお気軽にご相談ください。



●お問い合わせ先
石川町保健センター ☎ 26-8416

自殺対策予防標語
「家族愛・地域の愛で自死防止」

TOWN EVENT CALENDAR

石川町 1～2月の主な予定

1月 ● January

15 日	在宅当番医	角田内科医院 (浅川町)
16 月		
17 火		
18 水		
19 木		
20 金		
21 土	定例行政相談 (9:00～12:00)	石川町公民館
22 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
23 月		
24 火		
25 水	1歳児教室 (9:30～)	保健センター
26 木	3歳3か月児健診 (13:00～)	保健センター
27 金		
28 土		
29 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
30 月		
31 火		

- 1月25日(水)までに納めましょう
固定資産税(第4期)
国民健康保険税(第7期)
- 1月31日(火)までに納めましょう
後期高齢者医療保険料(第6期)

今月の 納期

2月 ● February

1 水		
2 木	1歳6か月児健診 (13:00～)	保健センター
3 金		
4 土		
5 日	第3回石川町まちづくり交流会 在宅当番医	中谷自治センター 添田医院
6 月		
7 火		
8 水	2歳児教室 (9:30～)	保健センター
9 木	3～4か月児健診 (13:00～) BCG予防接種 (13:00～)	保健センター 保健センター
10 金		
11 土	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
12 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
13 月		
14 火		



(平成23年11月1日～11月30日まで届出分 敬称略)

Hello baby



Couple



Condolence



氏名	保護者	住所
渡辺つばさ	(昌 寿・菜 緒)	石 田
村越 匠	(紀 之・良 呼)	南 町
加藤響々那	(弘 道・尚 美)	渡里沢
加藤響之助	(弘 道・尚 美)	渡里沢
円谷 誠也	(聡 美・沙也加)	下 泉

新 郎	新 婦 (出身地)
本間 福久	(下 泉)・有賀 礼子 (下 泉)
小豆畑潤一	(沢 井)・矢吹 瞳 (塩 沢)
円谷 卓弘	(中 野)・峯尾 彩 (北茨城市)
遠藤 大広	(王子平)・遠藤由香利 (平田村)
斎藤 剛	(鹿ノ坂)・関根 理紗 (鹿ノ坂)
堀江 孝輔	(塩 沢)・飯塚 留美 (中 野)
味戸 和則	(湯郷渡)・味戸 千尋 (湯郷渡)

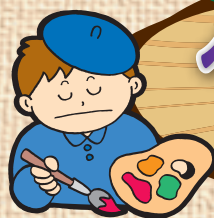
氏名	住 所
塩 田 武 男	形 見
鈴 井 ヤイ	新 赤
遠 藤 シモ	立 羽
吉 田 チ	立 ケ
関 田 力	下 泉
関 根 萬	右 母
中 島 キ	左 沢
木 戸 勝	雄 畑
鈴 添 善	孝 当
岡 田 計	吉 形
江 口 チ	ノ 中
郷 孝	子 古
小 林 タ	イ 沢
郷 亀	次 井
遠 藤 貞	雄 新屋敷
	王子平

お詫びと訂正

前月12月号「こんにちは赤ちゃん」の氏名及び掲載順に誤りがありましたので、お詫びして次のとおり訂正します。

誤 佐藤 朋希 (秀樹・滝代) 曲木
佐藤 祐希 (秀樹・滝代) 曲木 → 正 佐藤 祐希 (秀樹・竜代) 曲木
佐藤 朋希 (秀樹・竜代) 曲木





小さな美術館

第297回
南山形
小学校

【施設紹介】

南山形小学校は、今年創立138年を迎えます。豊かな自然と温かな地域の方々に見守られ、31名が元気にすくすくと成長しています。きらきらタイムでの作文やスケッチ、名文暗唱、ブックウォークなどに取り組み「やさしく、かしこく、たくましく」を合い言葉に全校生でがんばっています。

「だんだんだんボール」

「みんなで作ろうフェスティバル」



1、2年生のみなさん

木の葉や木の実を使って、世界で一つだけの王冠を作ったよ。素敵でしょ。王冠に合わせてオリジナルの衣装も作ってみたよ。みんなそろって「はい、ポーズ!」



3、4年生のみなさん

山形小3・4年生との交流学习で作りました。段ボール箱を並べたり、積み上げたりして、思い思いの作品になりました。



「神々の戦い」

いたばし わたる
板橋 渉さん (5年)

神々の戦いの場面で、アルミ線を何重にも巻いたり、スプーンをつけたりして、力強さが表れるよう工夫しました。

編集後記

謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。今年も広報いしかわをよろしく申し上げます。昨年の世相を示す漢字には「絆」が選ばれました。昨年は、地震、原発事故など多くの災いにより苦悩の年でしたが、人間関係の希薄化が叫ばれる現代でも、多くのボランティアや温かい応援の言葉など、人の優しさや温もりが世の中にたくさん存在していることを教えられた年でもあった気がします。今年は辰年です。昨年紡いだ絆を手に、今年は龍のように勇ましく、力強く昇る年であって欲しいと願います。(矢内 清春)

町民憲章

1. 自然と文化を愛し
豊かな町をつくりましょう
1. 親切と勤労をむねとし
住みよい町をつくりましょう
1. 歴史と未来をみつめ
誇りある町をつくりましょう

みんなで防犯 子ども防犯呼びかけ隊

●今月の隊長 (広報無線の声)

山形小学校 6年 木戸 優香さん



- Q. 毎日の通学などで防犯に気をつけていることは？
A. 間をあげないで、できるだけくっついて安全に登下校しています。
Q. 将来の夢を聞かせてください。
A. 洋服のデザイナーさんかケーキ屋さんになりたいです。理由は、出来るだけいろんな人達の笑顔を見たいからです。

表紙の写真

野木沢保育所に通う二平 菜々子 (ななこ) ちゃん、祖父の光信さん、祖母の秋枝さんです。



町の人口

●12月1日現在住民基本台帳●

	17,337人 (△22)
男	8,472人 (△8)
女	8,865人 (△14)
世帯数	5,704戸 (4)

() 内前月比